

遮煙材情報の改竄！ - 西日本防災システム

2014 12 16



繊維メーカー**ユニチカ**は、子会社が開発した耐火建材で、煙を防ぐ**遮煙材**という部材を使って平成17年に国土交通相の性能評価認定を受けたにもかかわらず、実際に販売した製品には**遮煙材**を一切使っていなかったと発表したようです。

また、23年の認定の際には、当時の役員の指示で図面を改竄して申請したことも判明したようです。ユニチカは遮煙性能に対する認識が甘かったとしているようです が……
問題が発覚したのは、マンション、病院など**1616**施設に設置された3種類の耐火スクリーンで、本来なら、火災時に天井から降下し、防火扉と同様の役目を果たすものです。今年9月までに子会社の**ユニチカ設備技術**が**6241**台を販売したそうです。

いずれも遮煙基準を満たしていませんが、現在人的被害は確認されていないそうです。国交省は16日付で認定を**取り消し**、すでに設置済みのものについて**改修**の指示を出したようです。

同社によりますと、遮煙材に炭素繊維フェルトとセラミックを使った設計で試験に合格したにもかかわらず、性能評価機関にはフェルトを省いた図面を提出して、認定を受けていたそうです。さらに実際に販売した製品ではセラミックも省かれ、遮煙材がまったく含まれていない仕様になっていたようです。

22年に他の部材でも試験段階で使っていたものと違うことが指摘され、同社は23年に改めて認定申請したようです。この際、当時の取締役の指示で試験報告書の遮煙材の図面を販売製品とつじつまが合うように改竄し、再認定を受けたようです。

問い合わせ先 : ユニチカ設備技術お客様窓口、フリーダイヤル0120・277404。

火災時に威力を発揮しなければならない 製品に対してこのような事が……

問い合わせ先

0120 - 277404



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>

